



避難時の新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

開設される避難所が、変わりました！

- 新型コロナウイルス感染症対策・プライバシー保護のため、今年度より最初に開設する避難所を下記のとおりとし、2～3人用パーテーションを設置します。

避難所	東飯田	東飯田地区体育館
	野上	文化センター体育館（緑陽中体育館）
	飯田	飯田地区体育館
	南山田	南山田地区体育館 淮園小学校体育館

※九重文化センター体育館は、ワクチン接種会場として使用される期間中、緑陽中学校体育館を使用します。
※各避難所に備えているパーテーションには数に限りがあります。パーテーションがなくても人と人との間を2m以上空けていれば感染リスクは低くなります。

体育館の床は堅いので、座布団やマットなどが必要な方はお持ちください



- 施設ごとに避難者数等に上限を設けています。避難者数等に応じて避難所を追加開設しますので、そちらへの避難をお願いすることもあります。

避難所に行ったら

受付

- ①受付係が検温・体調等を確認します
➡発熱・体調不良の方は部屋やスペースを分ける等の対応
- ②受付を済ませたら、手指を消毒し、パーテーションに入ります

避難所の過ごし方

- 手洗い・消毒をしましょう
- マスクを着用し、人と2m以上の間隔を空けましょう
- もし、嘔吐・下痢・発熱等の症状があれば、すぐに申出をしてください



避難時に持っていくもの

- 自宅を離れて慣れない避難所で生活するのは、とても不自由なことです。マスク（不織布）、消毒液、体温計のほか、できるだけ軽食や常備薬、体温調整のための服等、必要最低限のものを持っていきましょう。

！もしも住まいが被害を受けたら、まず写真の撮影を

- 大雨や台風、地震等で住まいが被害を受けた場合、さまざまな被災支援を受けるためには、原則、写真が必要となります。
- 撮影は、カメラでもスマートフォンでもかまいません。
- 必ず、修理・片付け前の被災状況のわかる写真をできるだけ多く撮影してください。（全体を写した写真、四方から撮った写真、浸水の場合は高さが見える写真 等）